

## 雄勝地区

4月25日(土)、「第1回おがつ・土曜朝市」が雄勝硯伝統産業会館前で行われ、地場産品などが格安で販売されたとあって、大勢の買い物客でにぎわいました。

また、午前8時以降には、土曜朝市5周年記念スベシヤル「ゲリラタイムサービス」が行われ、各商品が破格値で販売されました。

今後は、8月まで月1回実施する予定で、次回は6月27日(土)午前7時から開催される予定です。皆さんも一度足を運び「おがつの旬の味」をお楽しみください。



## おがつの土曜朝市 始まりました!

## 河北地区



## 上品山牧場 オープン!

5月7日(木)、河北上品山牧場に、市内畜産農家の方々の繁殖牛38頭が放牧されました。

トラックから降ろされた牛たちは、予防注射を終え、体重を測定されると、広い牧場をうれしそうに走り回り、おいしそうに若草を食べていました。

牛たちは、11月上旬まで放牧され、健康な仔牛を生むための丈夫な体をつくりまします。

今年の最終的な放牧数は、50頭を超える見通しです。

## 桃生地区

5月11日(月)、桃生保健センターを会場に、健康サロンが行われました。

健康サロンとは、お茶飲みをしながら、健康についてお話し合いをしたり、健康体操や健康料理の実習などを行うもので、毎月1回桃生保健センターを会場に開催しています。

65歳以上の方が対象で、どなたでも参加できます。興味のある方は、ぜひ、参加してみてくださいいかがですか。



足指マッサージで転倒防止

## 楽しく健康! 健康サロン

## 河南地区



## 健やかな成長を願って...

4月29日(水)、前谷地にある龍口神社において、春の例祭が行われました。春祭り恒例の「花御膳行」では、色鮮やかな衣装を身にまとった女兒12人と関係者が社務所から拝殿まで行列を行いました。これには、子ども達が無事成長するようという願いが込められているそうです。

参拝後には、前谷地小学校の5・6年生らによる「龍神の舞」と太鼓の演奏が奉納され、会場はお祭りムードに包まれました。

なお、9月29日(火)に行われる秋の例祭では、男児によるやぶさめの神事が行われます。



このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報などを紹介します。

### 牡鹿地区

4月22日(水)、鮎川を基地とする調査捕鯨が開始され、鮎川港にて出港式が行われました。

今年で7年目となるこの調査は、ミンク鯨の胃の内容物などから、餌となる魚類と量を特定して、鯨の生態系や漁業資源への影響などを調査することになっていきます。

昨年の調査では、初めて重要な漁業資源魚種(コウナゴ)の捕食も確認されており、今回は、ミンククジラの回遊と漁業の競合などをさらに詳しく調査を進める予定です。

水揚げ風景や小型捕鯨船が見られるなど、全国でも希少な捕鯨基地を一度訪れてはいかがでしょうか。



## 三陸沖鯨類捕獲調査始まる!

### 北上地区

5月3日(日)~5日(火)の3日間、神割崎キャンプ場イベント広場において、南三陸潮騒まつりが開催されました。

これは、石巻市と南三陸町の観光協会などが協力して毎年この時期に行われているものです。

まつりには28団体が出店し、三陸の新鮮な海の幸や農産加工品などが販売され、



なかでも炭火焼のカキやホタテ、アツアツのホタテ汁などが人気を集めていました。

開催期間中は晴天に恵まれ、新鮮な海の幸を芝生の上で食べながら、郷土芸能・ゲーム大会など、盛りだくさんの内容を楽しみました。

訪れた8万9千人の家族連れや観光客には大満足の休日となりましたよつです。

## 第16回 南三陸潮騒まつり開催!!

### 石巻地区

5月7日(木)、石巻高校において、講演会「EU(欧州連合)があなたの学校にやってくる」が開催されました。

スロバキア共和国大使館の外交官を講師に迎え、石巻高校の1年生24人を対象に、スライドや映像を使い母国語を交えながら、EUと母国に関する歴史や文化、日本の印象などについて講演しました。

欧州の各国の関係を日本の都道府県に例えるなど、優しい口調で分かりやすく説明し、「国を知り、人を知ると



する気持ちは、持っているだけでいい。と生徒達に将来へ向けてアドバイスを送っていました。

## EUから16歳の君へ

## おもてなしの心で観光案内



5月3日(日)~5日(火)、石巻駅前、石巻観光ボランティア協会の皆さんが臨時の案内所を設置し、また、駅構内に横断幕を掲げて観光客を歓迎しました。

案内所では、観光客に石巻地方の見どころなどを、親切丁寧に笑顔で絶やさず紹介していました。

齋藤会長さんは「石巻を訪れる方々に、おもてなしの心をもって応対しています。せっかく石巻に来ていただので、もう一度来てみたいと思われるようにしたいですね」と話していました。